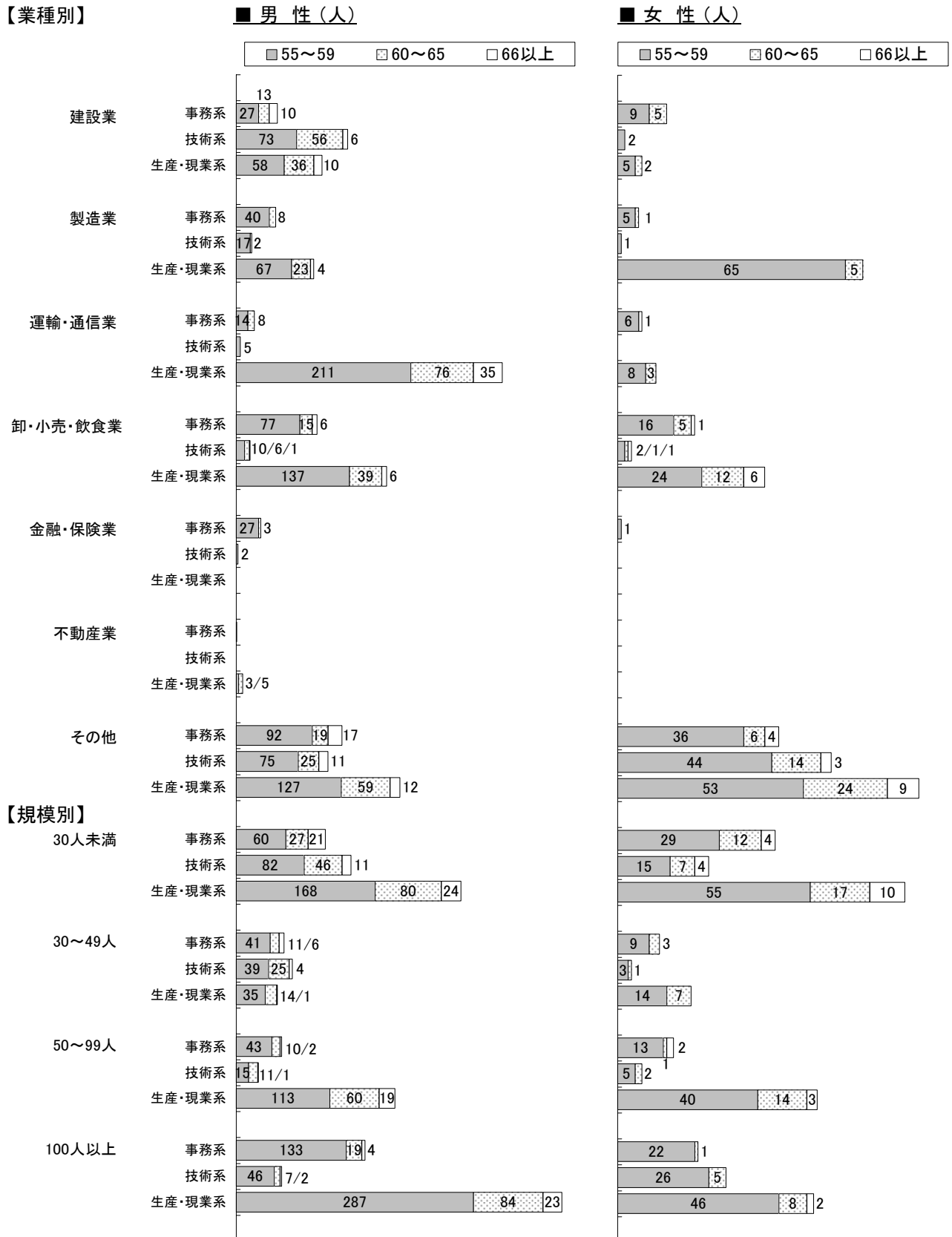


55歳以上の正規従業員

55歳以上の正規従業員は、まだまだ男性の方が多い。

業種別、規模別ともに男性の正規従業員が圧倒的に多い。また、生産現業系で59歳までの女性従業員の多さが顕著である。



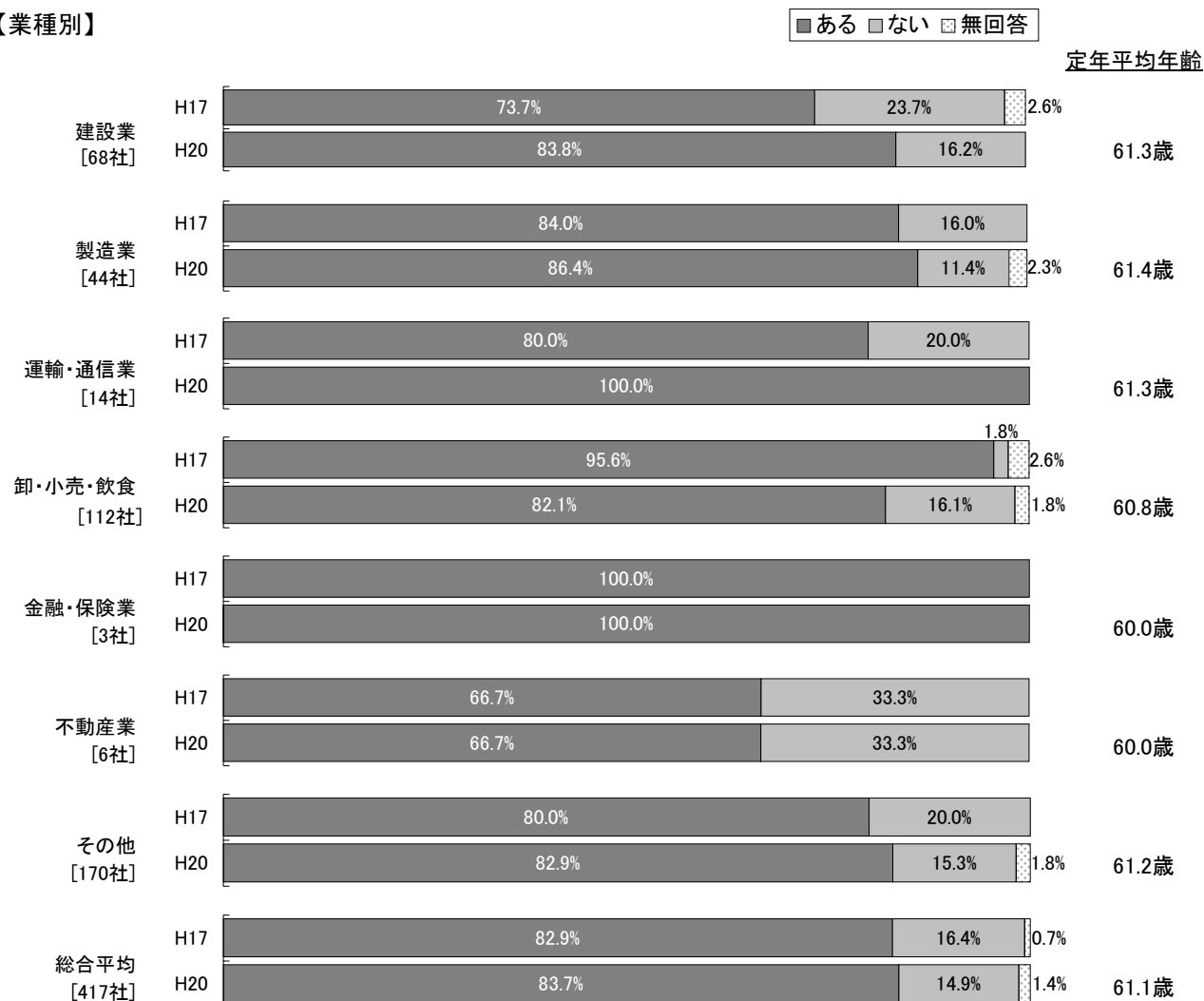
●4[事業所の就労実態(21)]

定年制

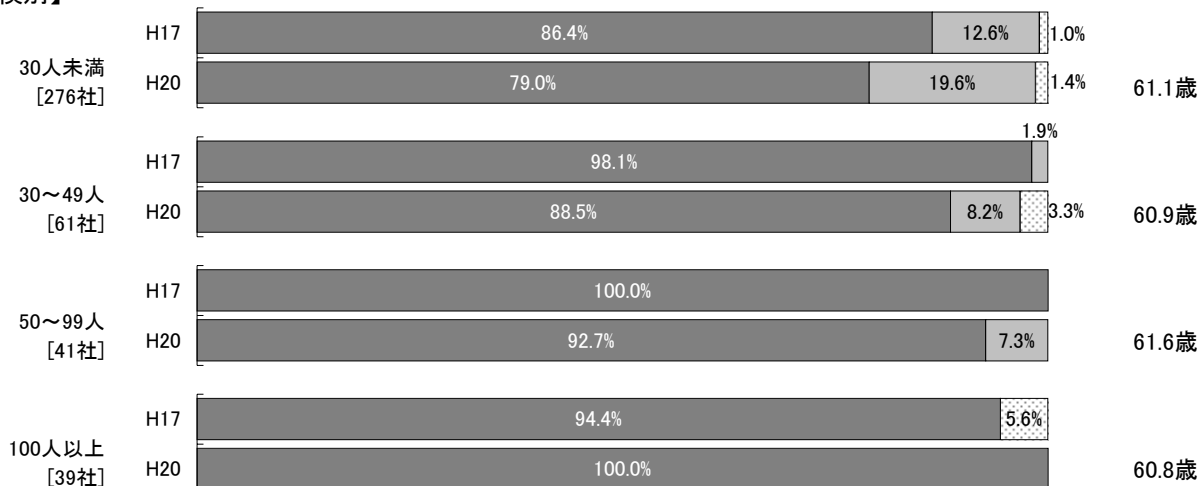
全体の8割が定年制を採用。

全体では、83.7%と前回を0.8%上回っている。規模別では、「100人以上」の事業所が完全に実施していて、「30人未満」を除き、8割以上に達している。

【業種別】



【規模別】

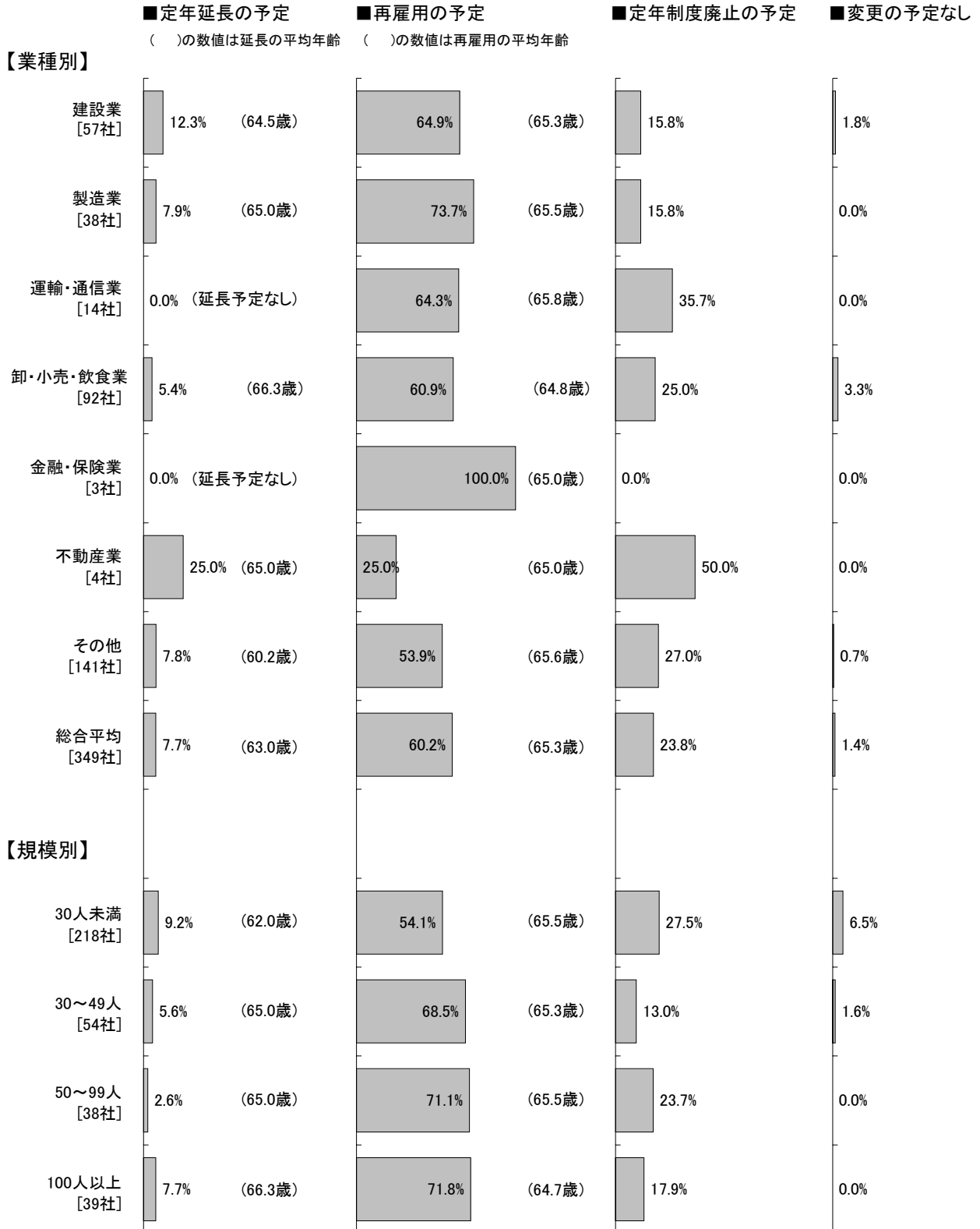


※[]内の数値はアンケート回答事業所数。

定年制度の変更予定

再雇用の予定をしている事業所が60%を超える。

定年制を取り入れている事業所のうち、従業員規模が50名を超える事業所では、再雇用の予定のある事業所が70%を超える高い水準となっている。



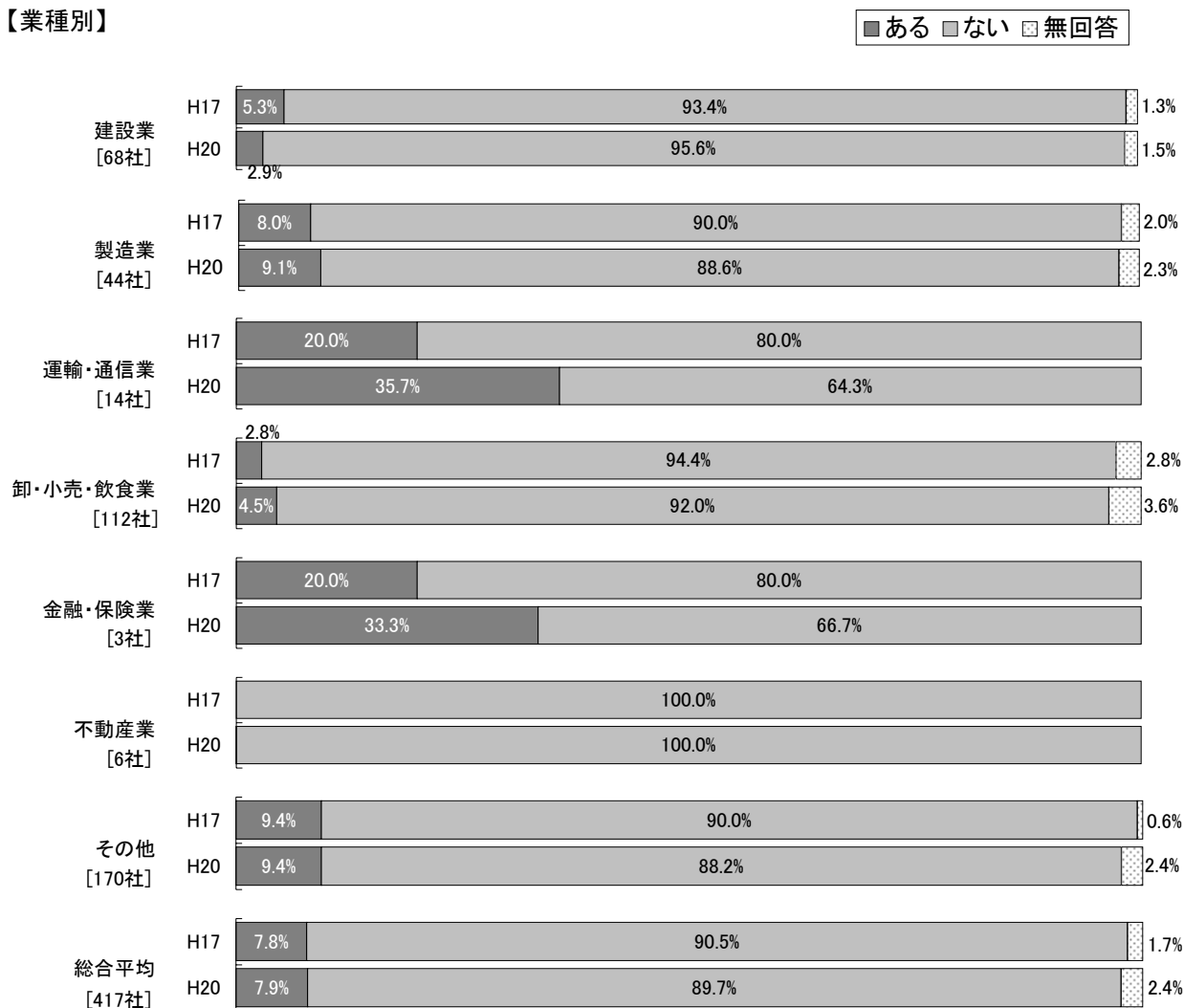
※[]内の数値は「定年制度あり」と回答した事業所数。

今後の高年齢者採用予定

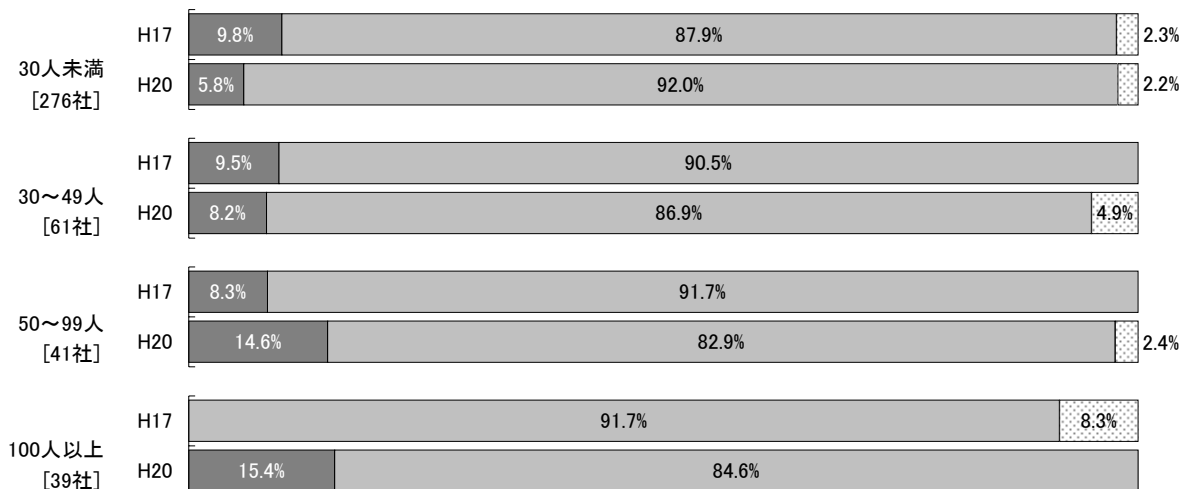
全体では、今後高年齢者の採用を予定している事業所は少ない。

「運輸・通信業」、「金融・保険業」の業種を除いて、高年齢者の採用を予定している事業所の割合は10%未満と低い水準となっている。

【業種別】



【規模別】



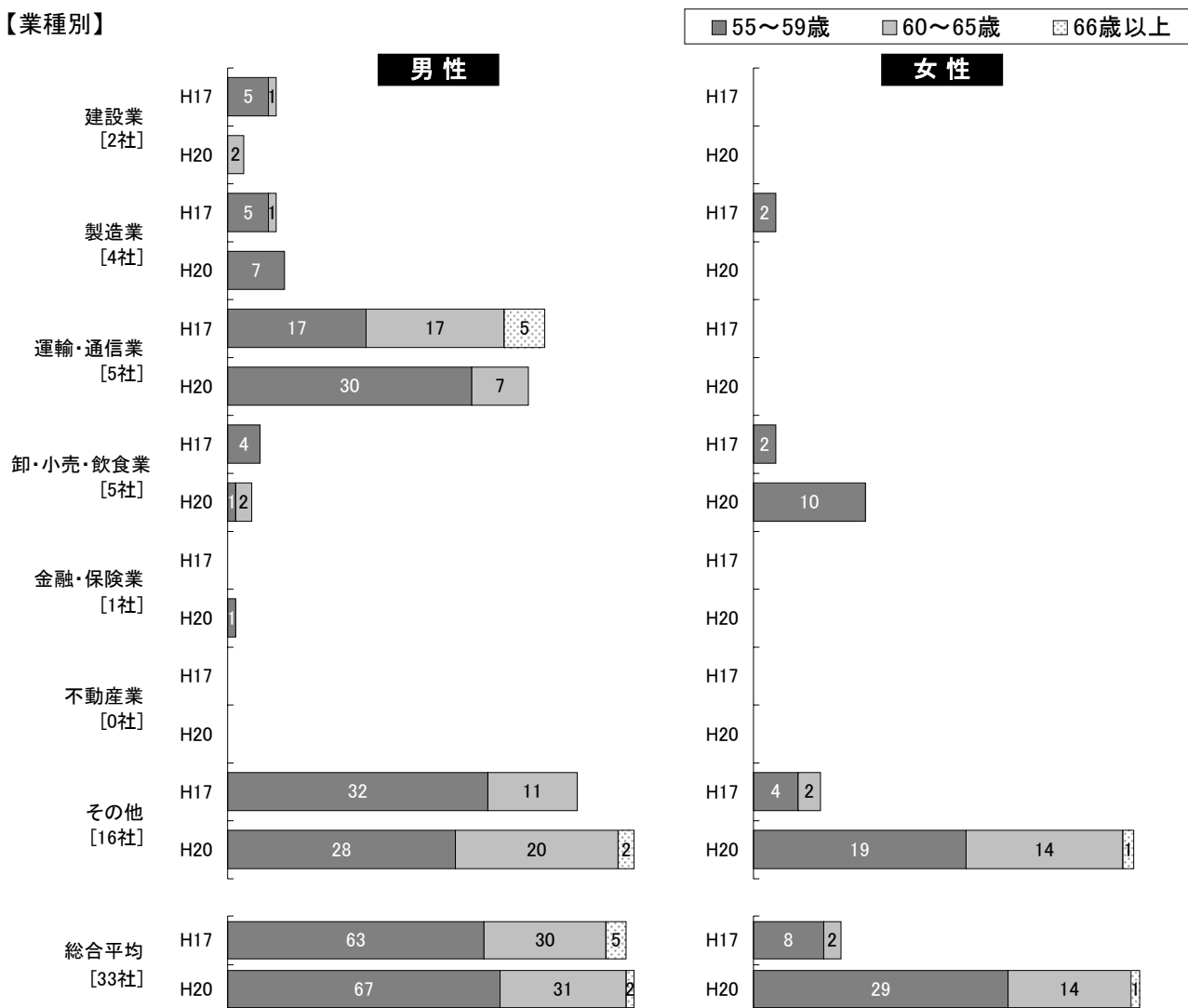
※[]内の数値はアンケート回答事業所数。

高齢者の採用予定数

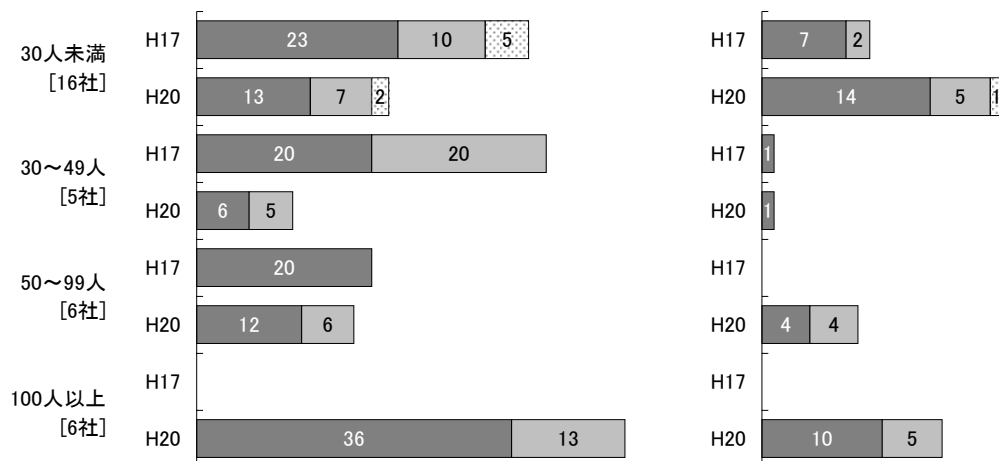
女性の採用予定が増加。

「その他」の業種において、女性の採用予定者数が前回を上回っている。また規模別では、従業員規模が100名以上の事業所における採用予定者数が前回を上回っている。

【業種別】



【規模別】



※[]内の数値は「採用予定あり」と回答した事業所数。

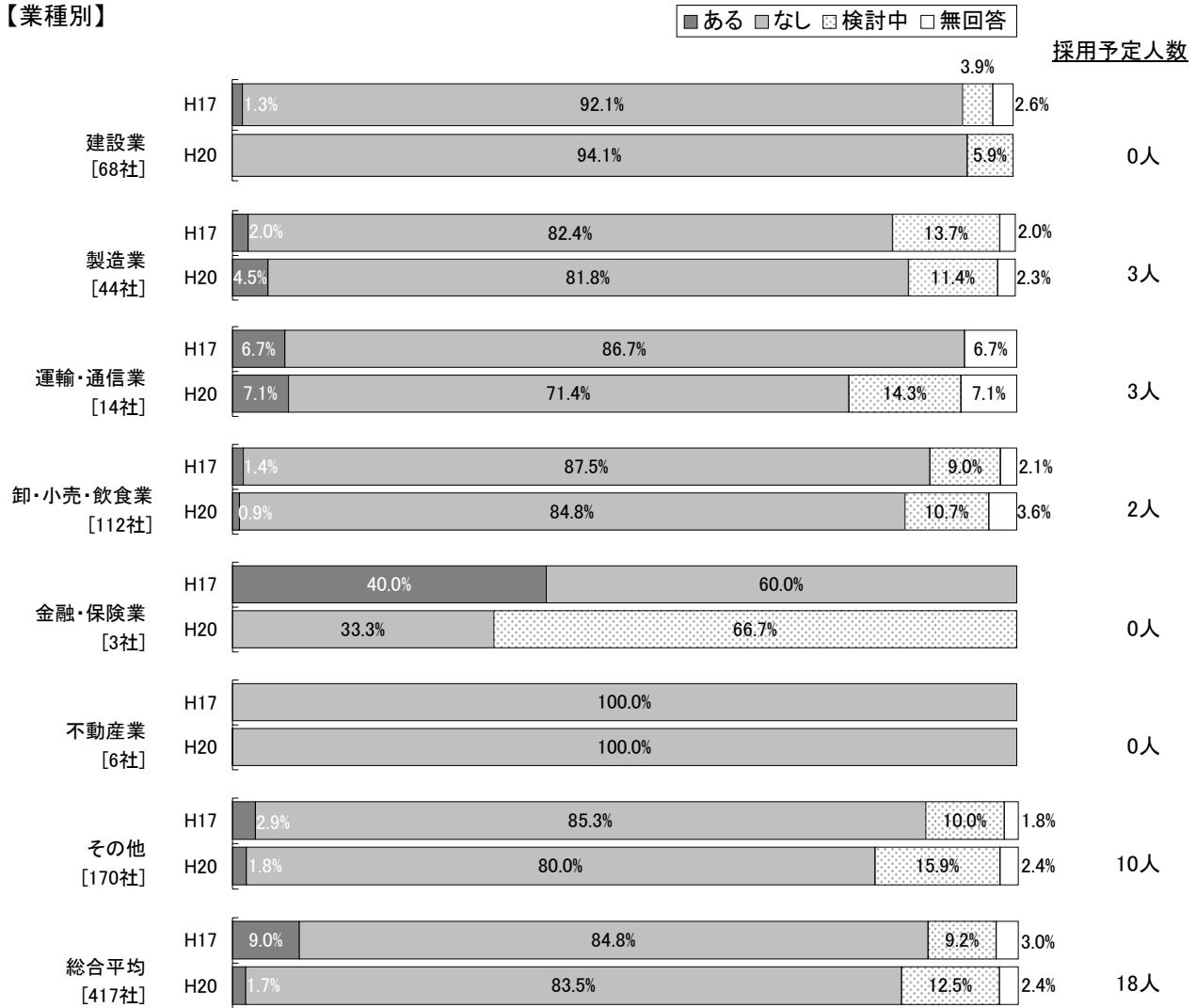
|| ●4[事業所の就労実態(25)]

障がい者の採用予定

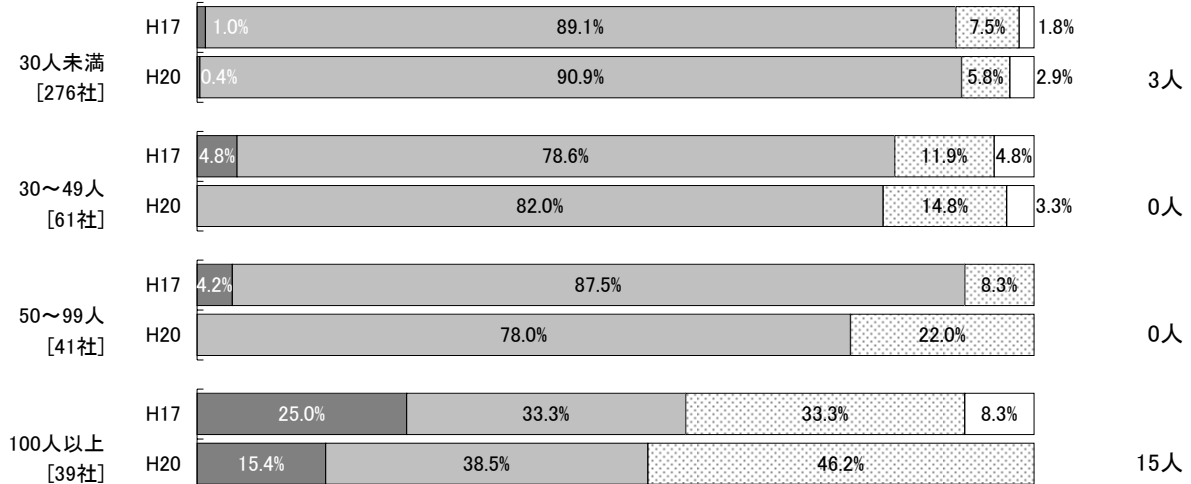
全体の約83.5%の事業所で「障がい者の採用予定なし」と回答。

各業種において、障がい者の採用を予定している事業所の割合は低い水準であり、全体では前回は下回っている。

【業種別】



【規模別】



※[]内の数値はアンケート回答事業所数。

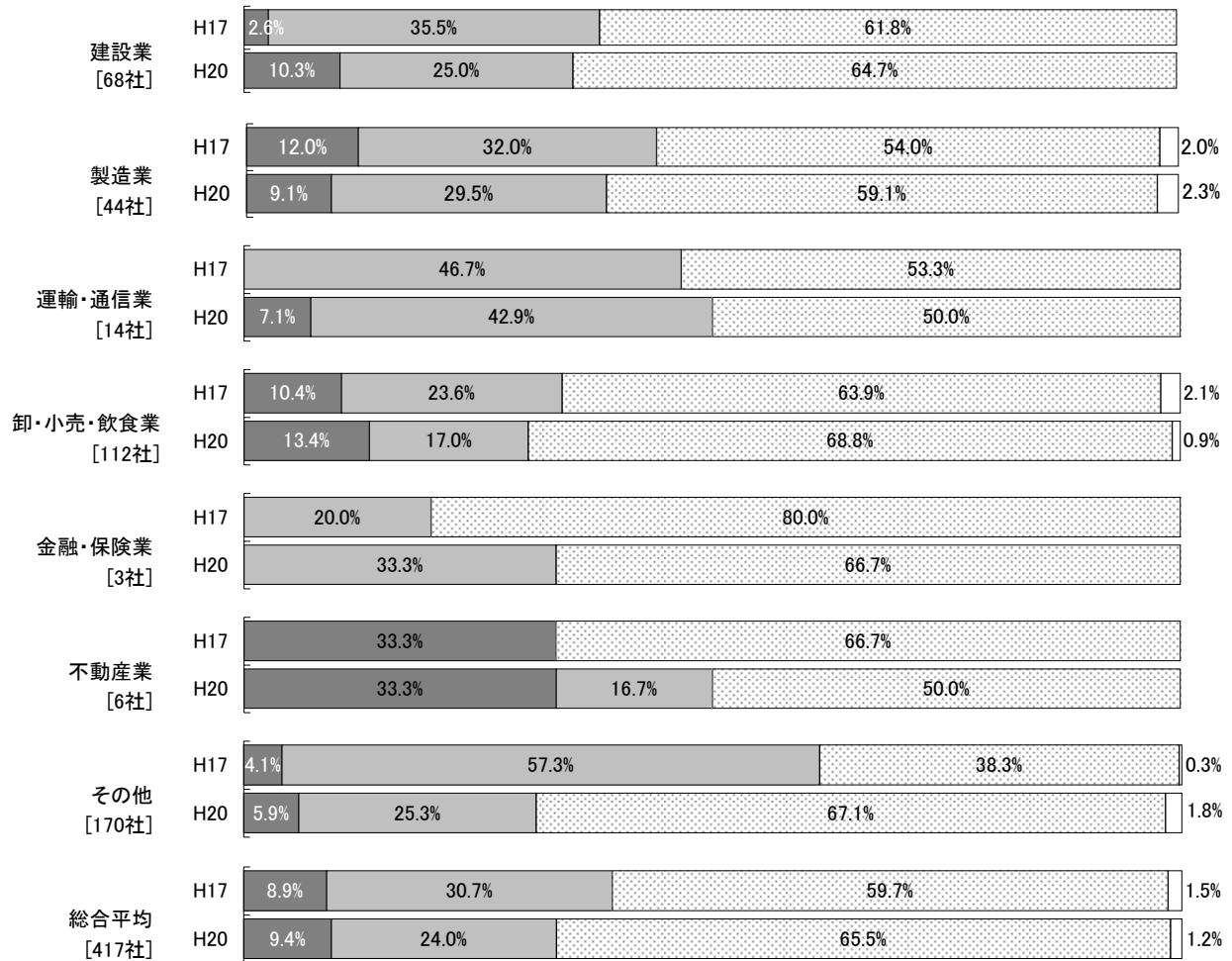
従業員の過不足

全体の65.5%が「従業員不足なし」と回答。

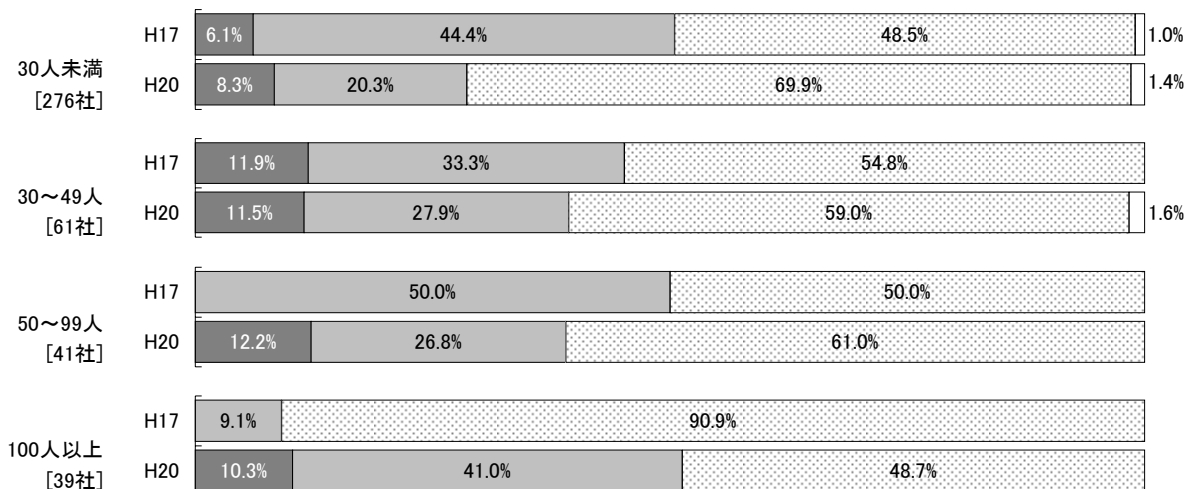
規模別で「100人以上」の事業所で「不足している」が41%と高い数値が出ているが、大半の事業所が「過不足なし」となっている。

【業種別】

■余っている ■不足している □過不足ない □無回答



【規模別】



※[]内の数値はアンケート回答事業所数。

|| ●4[事業所の就労実態(27)]

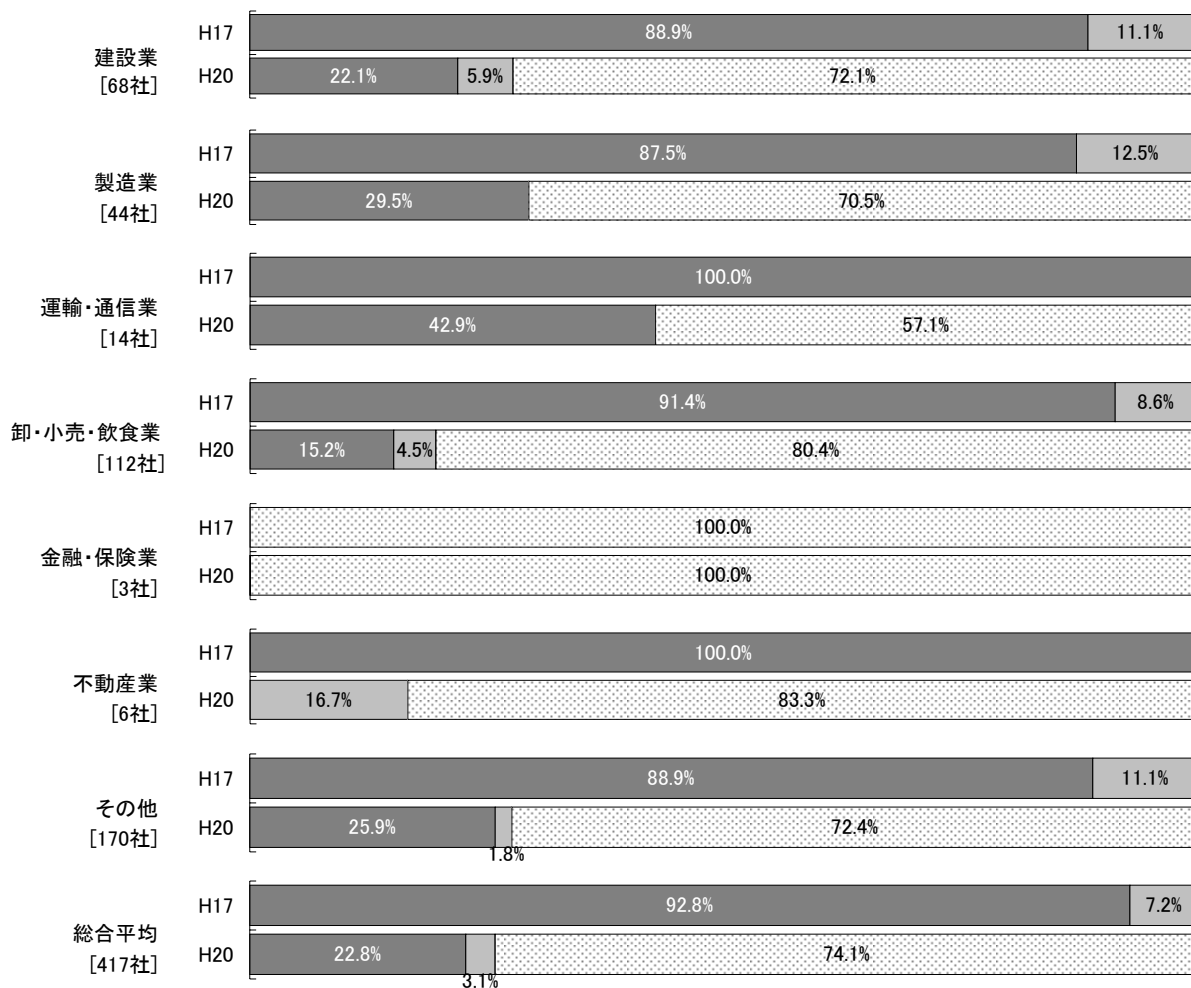
従業員の増員予定

「従業員の増員予定あり」と回答したのは平均で22.8%と、前回より大幅に減少。

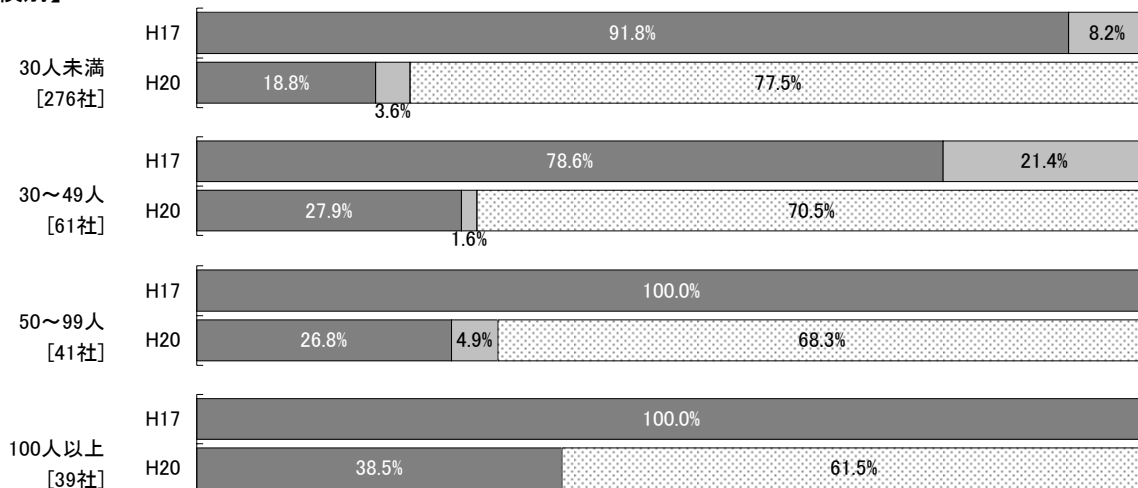
従業員の増員予定については、各業種とも前回より大幅に減少している。

【業種別】

■ある □ない ▨無回答



【規模別】



※[]内の数値はアンケート回答事業所数。

従業員増員予定数

「パートタイマー」の増員予定が前回より増加している。

増員予定がもっとも多いのは、「正規従業員」で201人であるが前回調査時より減少。反対に「パートタイマー」の採用予定が前回調査時より大幅に増加している。

